

I 概 要

- 1 水道水の水質基準等一覧表
- 2 水質試験方法及び成績表示法
- 3 静岡市上水道施設位置図
- 4 水質検査業務の概要
- 5 配水系統と水質検査箇所

1 水道水の水質基準等一覧表

令和5年4月1日現在

【基準項目】平成15年5月30日厚生労働省令第101号〔一部改正 令和5年3月24日厚生労働省告示第85号（令和5年4月1日施行）〕

No	項目名	水質基準値	分類
1	一般細菌	100 個/mL 以下	病原生物
2	大腸菌	検出されないこと	
3	カドミウム及びその化合物	0.003 mg/L 以下	重金属
4	水銀及びその化合物	0.0005 mg/L 以下	
5	セレン及びその化合物	0.01 mg/L 以下	
6	鉛及びその化合物	0.01 mg/L 以下	
7	ヒ素及びその化合物	0.01 mg/L 以下	
8	六価クロム化合物	0.02 mg/L 以下	
9	亜硝酸態窒素	0.04 mg/L 以下	無機物質
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01 mg/L 以下	
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10 mg/L 以下	
12	フッ素及びその化合物	0.8 mg/L 以下	
13	ホウ素及びその化合物	1.0 mg/L 以下	
14	四塩化炭素	0.002 mg/L 以下	一般有機化学物質
15	1, 4-ジオキサン	0.05 mg/L 以下	
16	シス-1, 2-ジクロロエチレン及びトランス-1, 2-ジクロロエチレン	0.04 mg/L 以下	
17	ジクロロメタン	0.02 mg/L 以下	
18	テトラクロロエチレン	0.01 mg/L 以下	
19	トリクロロエチレン	0.01 mg/L 以下	
20	ベンゼン	0.01 mg/L 以下	
21	塩素酸	0.6 mg/L 以下	消毒副生成物
22	クロロ酢酸	0.02 mg/L 以下	
23	クロロホルム	0.06 mg/L 以下	
24	ジクロロ酢酸	0.03 mg/L 以下	
25	ジブロモクロロメタン	0.1 mg/L 以下	
26	臭素酸	0.01 mg/L 以下	
27	総トリハロメタン	0.1 mg/L 以下	
28	トリクロロ酢酸	0.03 mg/L 以下	
29	ブロモジクロロメタン	0.03 mg/L 以下	
30	ブロモホルム	0.09 mg/L 以下	
31	ホルムアルデヒド	0.08 mg/L 以下	色
32	亜鉛及びその化合物	1.0 mg/L 以下	
33	アルミニウム及びその化合物	0.2 mg/L 以下	
34	鉄及びその化合物	0.3 mg/L 以下	
35	銅及びその化合物	1.0 mg/L 以下	味
36	ナトリウム及びその化合物	200 mg/L 以下	
37	マンガン及びその化合物	0.05 mg/L 以下	色
38	塩化物イオン	200 mg/L 以下	
39	カルシウム、マグネシウム等（硬度）	300 mg/L 以下	味
40	蒸発残留物	500 mg/L 以下	
41	陰イオン界面活性剤	0.2 mg/L 以下	発泡
42	ジェオスミン ※1	0.00001 mg/L 以下	
43	2-メチルイソボルネオール ※2	0.00001 mg/L 以下	におい
44	非イオン界面活性剤	0.02 mg/L 以下	
45	フェノール類	0.005 mg/L 以下	におい
46	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	3 mg/L 以下	
47	pH 値	5.8 以上 8.6 以下	基 礎 的 状 態
48	味	異常でないこと	
49	臭気	異常でないこと	
50	色度	5 度 以下	
51	濁度	2 度 以下	

※1 正式名：(4S, 4aS, 8aR)-オクタヒド⁺ α -4, 8a-ジ⁻メチルナフタレン-4a(2H)-オール

※2 正式名：1, 2, 7, 7-テトラメチルビシクロ[2, 2, 1]ヘプタン-2-オール

【水質管理目標設定項目】 平成15年10月10日付け厚生労働省健康局長通知健発第1010004号
 [一部改正 厚生労働省施行通知 生食発0324第1号 令和5年3月24日 (令和5年4月1日施行)]

No	項目名	目標値	分類
1	アンチモン及びその化合物	0.02 mg/L 以下	金属類
2	ウラン及びその化合物	0.002 mg/L 以下 (暫定)	
3	ニッケル及びその化合物	0.02 mg/L 以下	
5	1,2-ジクロロエタン	0.004 mg/L 以下	一般有機物
8	トルエン	0.4 mg/L 以下	
9	フタル酸ジ (2-エチルヘキシル)	0.08 mg/L 以下	
10	亜塩素酸	0.6 mg/L 以下	消毒副生成物
12	二酸化塩素	0.6 mg/L 以下	消毒剤
13	ジクロロアセトニトリル	0.01 mg/L 以下 (暫定)	消毒副生成物
14	抱水クロラール	0.02 mg/L 以下 (暫定)	
15	農薬類 ※1	検出値と目標値の比の和として、1以下	農薬
16	残留塩素	1 mg/L 以下	におい
17	カルシウム、マグネシウム等 (硬度)	10mg/L以上 100mg/L以下	味
18	マンガン及びその化合物	0.01 mg/L 以下	色
19	遊離炭酸	20 mg/L 以下	味
20	1,1,1-トリクロロエタン	0.3 mg/L 以下	におい
21	メチル-tert-ブチルエーテル	0.02 mg/L 以下	におい
22	有機物等 (過マンガン酸カリウム消費量)	3 mg/L 以下	味
23	臭気強度 (TON)	3 以下	におい
24	蒸発残留物	30mg/L以上 200mg/L以下	味
25	濁度	1 度 以下	基礎的性状
26	pH 値	7.5 程度	
27	腐食性 (ランゲリア指数)	-1程度以上とし、極力0に近づける	腐食
28	従属栄養細菌	2,000 個/mL以下 (暫定)	水道施設の健全性
29	1,1-ジクロロエチレン	0.1 mg/L 以下	一般有機物
30	アルミニウム及びその化合物	0.1 mg/L 以下	金属類
31	ペルフルオロオクタンスルホン酸 (PFOS) 及びペルフルオロオクタタン酸 (PFOA)	量の和として0.00005mg/L以下 (暫定)	一般有機物

※1 別表1参照

別表1【農薬類】

番号	農薬名	目標値	分類
1	1,3-ジクロロプロペン (D-D) 注1)	0.05 mg/L	殺虫剤
2	2,2-DPA (ダラボン)	0.08 mg/L	除草剤
3	2,4-D (2,4-PA)	0.02 mg/L	除草剤
4	EPN 注2)	0.004 mg/L	殺虫剤
5	MCPA	0.005 mg/L	除草剤
6	アシュラム	0.9 mg/L	除草剤
7	アセフェート	0.006 mg/L	殺虫剤 殺菌剤
8	アトラジン	0.01 mg/L	除草剤
9	アニコホス	0.003 mg/L	除草剤
10	アミトラズ	0.006 mg/L	殺虫剤
11	アラクロール	0.03 mg/L	除草剤
12	イソキサチオン 注2)	0.005 mg/L	殺虫剤
13	イソフェンホス 注2)	0.001 mg/L	殺菌剤
14	イソプロカルブ (MIPC)	0.01 mg/L	殺虫剤
15	イソプロチオラン (IPT)	0.3 mg/L	殺虫剤 殺菌剤 植物成長調整剤
16	イブフェンカルバゾン	0.002 mg/L	除草剤
17	イプロベンホス (IBP)	0.09 mg/L	殺菌剤
18	イミノクタジン	0.006 mg/L	殺虫剤 殺菌剤
19	インダノファン	0.009 mg/L	除草剤
20	エスプロカルブ	0.03 mg/L	除草剤
21	エトフェンブロックス	0.08 mg/L	殺虫剤 殺菌剤
22	エンドスルファン (ベンゾエピン) 注3)	0.01 mg/L	殺虫剤
23	オキサジクロメホン	0.02 mg/L	除草剤
24	オキシシン銅 (有機銅)	0.03 mg/L	殺虫剤 殺菌剤
25	オリサストロビン 注4)	0.1 mg/L	殺虫剤 殺菌剤
26	カズサホス	0.0006 mg/L	殺虫剤
27	カフェンストロール	0.008 mg/L	殺虫剤 除草剤
28	カルタップ 注5)	0.08 mg/L	殺虫剤 殺菌剤 除草剤
29	カルバリル (NAC)	0.02 mg/L	殺虫剤
30	カルボフラン	0.0003 mg/L	代謝物
31	キノクラミン (ACN)	0.005 mg/L	除草剤
32	キャプタン	0.3 mg/L	殺菌剤
33	クミルロン	0.03 mg/L	除草剤
34	グリホサート 注6)	2 mg/L	除草剤
35	グルホシネート	0.02 mg/L	除草剤 植物成長調整剤
36	クロメプロップ	0.02 mg/L	除草剤
37	クロロニトロフェン (CNP) 注7)	0.0001 mg/L	除草剤
38	クロロピリホス 注2)	0.003 mg/L	殺虫剤
39	クロロタロニル (TPN)	0.05 mg/L	殺虫剤 殺菌剤
40	シアナジン	0.001 mg/L	除草剤
41	シアノホス (CYAP)	0.003 mg/L	殺虫剤
42	ジウロン (DCMU)	0.02 mg/L	除草剤
43	ジクロベニル (DBN)	0.03 mg/L	除草剤
44	ジクロルボス (DDVP)	0.008 mg/L	殺虫剤
45	ジクワット	0.01 mg/L	除草剤
46	ジスルホトン (エチルチオメトン)	0.004 mg/L	殺虫剤
47	ジチオカルバメート系農薬 注8)	0.005 mg/L	殺虫剤 殺菌剤
48	ジチオピル	0.009 mg/L	除草剤
49	シハロホップブチル	0.006 mg/L	除草剤
50	シマジン (CAT)	0.003 mg/L	除草剤
51	ジメタメトリン	0.02 mg/L	除草剤
52	ジメトエート	0.05 mg/L	殺虫剤
53	シメトリン	0.03 mg/L	除草剤
54	ダイアジノン 注2)	0.003 mg/L	殺虫剤 殺菌剤
55	ダイムロン	0.8 mg/L	殺虫剤 殺菌剤 除草剤
56	ダゾメット、メタム (カーバム) 及びメチルイソチオシアネート 注9)	0.01 mg/L	殺菌剤
57	チアジニル	0.1 mg/L	殺虫剤 殺菌剤
58	チウラム	0.02 mg/L	殺虫剤 殺菌剤
59	チオジカルブ	0.08 mg/L	殺虫剤
60	チオフアネートメチル	0.3 mg/L	殺虫剤 殺菌剤

番号	農薬名	目標値	分類
61	チオベンカルブ	0.02 mg/L	除草剤
62	テフリルトリオン	0.002 mg/L	除草剤
63	テルブカルブ (MBPMC)	0.02 mg/L	除草剤
64	トリクロピル	0.006 mg/L	除草剤
65	トリクロルホン (DEP)	0.005 mg/L	殺虫剤
66	トリシクラズール	0.1 mg/L	殺虫剤 殺菌剤 植物成長調整剤
67	トリフルラリン	0.06 mg/L	除草剤
68	ナプロバミド	0.03 mg/L	除草剤
69	バラコート	0.005 mg/L	除草剤
70	ビペロホス	0.0009 mg/L	除草剤
71	ビラクロニル	0.01 mg/L	除草剤
72	ピラゾキシフェン	0.004 mg/L	除草剤
73	ピラゾリネート (ピラゾレート)	0.02 mg/L	除草剤
74	ピリダフェンチオン	0.002 mg/L	殺虫剤
75	ピリブチカルブ	0.02 mg/L	除草剤
76	ピロキロン	0.05 mg/L	殺虫剤 殺菌剤
77	フィプロニル	0.0005 mg/L	殺虫剤 殺菌剤
78	フェニトロチオン (MEP) 注2)	0.01 mg/L	殺虫剤 殺菌剤植物成長調整剤
79	フェノブカルブ (BPMC)	0.03 mg/L	殺虫剤 殺菌剤
80	フェリムゾン	0.05 mg/L	殺虫剤 殺菌剤
81	フェンチオン (MPP) 注10)	0.006 mg/L	殺虫剤 殺菌剤
82	フェントエート (PAP)	0.007 mg/L	殺虫剤
83	フェントラザミド	0.01 mg/L	除草剤
84	フサライド	0.1 mg/L	殺虫剤 殺菌剤
85	ブタクロール	0.03 mg/L	除草剤
86	ブタミホス 注2)	0.02 mg/L	除草剤
87	ブプロフェジン	0.02 mg/L	殺虫剤 殺菌剤
88	フルアジナム	0.03 mg/L	殺菌剤
89	ブレチラクロール	0.05 mg/L	除草剤
90	ブロシミドン	0.09 mg/L	殺菌剤
91	プロチオホス 注2)	0.007 mg/L	殺虫剤
92	プロピコナゾール	0.05 mg/L	殺菌剤
93	プロピザミド	0.05 mg/L	除草剤
94	プロベナゾール	0.03 mg/L	殺虫剤 殺菌剤
95	プロモブチド	0.1 mg/L	殺虫剤 除草剤
96	ベノミル 注11)	0.02 mg/L	殺菌剤
97	ベンシクロン	0.1 mg/L	殺虫剤 殺菌剤
98	ベンゾピシクロン	0.09 mg/L	除草剤
99	ベンゾフェナップ	0.005 mg/L	除草剤
100	ベンタゾン	0.2 mg/L	除草剤
101	ベンディメタリン	0.3 mg/L	除草剤 植物成長調整剤
102	ベンフラカルブ	0.02 mg/L	殺虫剤 殺菌剤
103	ベンフルラリン (バスロジン)	0.01 mg/L	除草剤
104	ベンフレセート	0.07 mg/L	除草剤
105	ホスチアゼート	0.005 mg/L	殺虫剤
106	マラチオン (マラソン) 注2)	0.7 mg/L	殺虫剤
107	メコプロップ (MCPP)	0.05 mg/L	除草剤
108	メソミル	0.03 mg/L	殺虫剤
109	メタラキシル	0.2 mg/L	殺虫剤 殺菌剤
110	メチダチオン (DMTP)	0.004 mg/L	殺虫剤
111	メトミノストロピン	0.04 mg/L	殺虫剤 殺菌剤
112	メトリブジン	0.03 mg/L	除草剤
113	メフェナセツト	0.02 mg/L	除草剤
114	メブロニル	0.1 mg/L	殺虫剤 殺菌剤
115	モリネート	0.005 mg/L	除草剤

注1) 1, 3-ジクロロプロベン (D-D) の濃度は、異性体であるシス-1, 3-ジクロロプロベン及びトランス-1, 3-ジクロロプロベンの濃度を合計して算出すること。

注2) 有機リン系農薬のうち、E P N、イソキサチオン、イソフェンホス、クロルピリホス、ダイアジノン、フェニトロチオン (MEP)、ブタミホス、プロチオホス、マラチオン (マラソン) 及びメチダチオン (DMTP) の濃度については、それぞれのオキシソンの濃度も測定し、それぞれの原体の濃度と、そのオキシソン体それぞれの濃度を原体に換算した濃度を合計して算出すること。

注3) エンドスルファン (ベンゾエピン) の濃度は、異性体である α -エンドスルファン及び β -エンドスルファンに加えて、代謝物であるエンドスルフェート (ベンゾエピンスルフェート) も測定し、 α -エンドスルファン及び β -エンドスルファンの濃度とエンドスルフェート (ベンゾエピンスルフェート) の濃度を原体に換算した濃度を合計して算出すること。

注4) オリサストロピンの濃度は、代謝物である (5 Z) -オリサストロピンの濃度を測定し、原体の濃度とその代謝物の濃度を原体に換算した濃度を合計して算出すること。

注5) カルタップの濃度は、ネライストキシンとして測定し、カルタップに換算して算出すること。

注6) グリホサートの濃度は、代謝物であるアミノメチルリン酸 (AMPA) も測定し、原体の濃度とアミノメチルリン酸 (AMPA) の濃度を原体に換算した濃度を合計して算出すること。

注7) クロロニトロフェン (CNP) の濃度は、アミノ体の濃度も測定し、原体の濃度とアミノ体の濃度を原体に換算した濃度を合計して算出すること。

注8) ジチオカルバメート系農薬の濃度は、ジネブ、ジラム、チウラム、ポリカーバメート、マンゼブ (マンコゼブ) 及びマンネブの濃度を二硫化炭素に換算して合計して算出すること。

注9) ダゾメット、メタム (カーバム) 及びメチルイソチオシアネートの濃度は、メチルイソチオシアネートとして測定すること。

注10) フェンチオン (MPP) の濃度は、酸化物であるMPPスルホキシド、MPPスルホン、MPPオキソン、MPPオキシンスルホキシド及びMPPオキシンスルホンの濃度も測定し、フェンチオン (MPP) の原体の濃度と、その酸化物それぞれの濃度を原体に換算した濃度を合計して算出すること。

注11) ベノミルの濃度は、メチル-2-ベンツイミダゾールカルバメート (MBC) として測定し、ベノミルに換算して算出すること。

2 水質試験方法及び成績表示法

【基準項目】

令和6年3月 現在

No.	項目名	試験方法	単位	定量下限値	最小単位	有効桁数
1	一般細菌	標準寒天培地法	個/mL	1	1位	3
2	大腸菌	特定酵素基質培地法	—	—	—	—
3	カドミウム及びその化合物	誘導結合プラズマ質量分析法	mg/L	0.0001	小4位	2
4	水銀及びその化合物	還元気化—原子吸光度法	mg/L	0.00005	小5位	2
5	セレン及びその化合物	誘導結合プラズマ質量分析法	mg/L	0.0005	小4位	2
6	鉛及びその化合物	誘導結合プラズマ質量分析法	mg/L	0.0005	小4位	2
7	ヒ素及びその化合物	誘導結合プラズマ質量分析法	mg/L	0.0003	小4位	2
8	六価クロム化合物	誘導結合プラズマ質量分析法	mg/L	0.0005	小4位	2
9	亜硝酸態窒素	イオンクロマトグラフ分析法	mg/L	0.004	小3位	2
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	イオンクロマトグラフ—ポストカラム吸光度法	mg/L	0.001	小3位	2
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	イオンクロマトグラフ分析法	mg/L	0.2	小1位	2
12	フッ素及びその化合物	イオンクロマトグラフ分析法	mg/L	0.05	小2位	2
13	ホウ素及びその化合物	誘導結合プラズマ質量分析法	mg/L	0.005	小3位	2
14	四塩化炭素	バージ・トラップ—ガスクロマトグラフ—質量分析法	mg/L	0.0002	小4位	2
15	1,4-ジオキサン	バージ・トラップ—ガスクロマトグラフ—質量分析法	mg/L	0.005	小3位	2
16	シス-1,2-ジクロロエチレン 及び トランス-1,2-ジクロロエチレン	バージ・トラップ—ガスクロマトグラフ—質量分析法	mg/L	0.001	小3位	2
17	ジクロロメタン	バージ・トラップ—ガスクロマトグラフ—質量分析法	mg/L	0.001	小3位	2
18	テトラクロロエチレン	バージ・トラップ—ガスクロマトグラフ—質量分析法	mg/L	0.001	小3位	2
19	トリクロロエチレン	バージ・トラップ—ガスクロマトグラフ—質量分析法	mg/L	0.001	小3位	2
20	ベンゼン	バージ・トラップ—ガスクロマトグラフ—質量分析法	mg/L	0.001	小3位	2
21	塩素酸	イオンクロマトグラフ分析法	mg/L	0.06	小2位	2
22	クロロ酢酸 ※1	溶媒抽出—誘導体化—ガスクロマトグラフ—質量分析法	mg/L	0.002	小3位	2
		液体クロマトグラフ—質量分析法				
23	クロロホルム	バージ・トラップ—ガスクロマトグラフ—質量分析法	mg/L	0.001	小3位	2
24	ジクロロ酢酸 ※1	溶媒抽出—誘導体化—ガスクロマトグラフ—質量分析法	mg/L	0.002	小3位	2
		液体クロマトグラフ—質量分析法				
25	ジブロモクロロメタン	バージ・トラップ—ガスクロマトグラフ—質量分析法	mg/L	0.001	小3位	2
26	臭素酸	イオンクロマトグラフ—ポストカラム吸光度法	mg/L	0.001	小3位	2
27	総トリハロメタン	バージ・トラップ—ガスクロマトグラフ—質量分析法	mg/L	0.001	小3位	2
28	トリクロロ酢酸 ※1	溶媒抽出—誘導体化—ガスクロマトグラフ—質量分析法	mg/L	0.002	小3位	2
		液体クロマトグラフ—質量分析法				
29	ブロモジクロロメタン	バージ・トラップ—ガスクロマトグラフ—質量分析法	mg/L	0.001	小3位	2
30	ブロモホルム	バージ・トラップ—ガスクロマトグラフ—質量分析法	mg/L	0.001	小3位	2
31	ホルムアルデヒド	溶媒抽出—誘導体化—ガスクロマトグラフ—質量分析法	mg/L	0.004	小3位	2
32	亜鉛及びその化合物	誘導結合プラズマ質量分析法	mg/L	0.005	小3位	2
33	アルミニウム及びその化合物	誘導結合プラズマ質量分析法	mg/L	0.005	小3位	2
34	鉄及びその化合物	誘導結合プラズマ質量分析法	mg/L	0.005	小3位	2
35	銅及びその化合物	誘導結合プラズマ質量分析法	mg/L	0.005	小3位	2
36	ナトリウム及びその化合物	イオンクロマトグラフ分析法	mg/L	1	1位	2
37	マンガン及びその化合物	誘導結合プラズマ質量分析法	mg/L	0.0003	小4位	2
38	塩化物イオン	イオンクロマトグラフ分析法	mg/L	1	1位	2
39	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	イオンクロマトグラフ分析法	mg/L	1 ※2	1位	2
40	蒸発残留物	重量法	mg/L	1	1位	3
41	陰イオン界面活性剤	固相抽出—高速液体クロマトグラフ法	mg/L	0.02	小2位	2
42	ジェオスミン	バージ・トラップ—ガスクロマトグラフ—質量分析法	mg/L	0.000001	小6位	2
43	2-メチルイソボルネオール	バージ・トラップ—ガスクロマトグラフ—質量分析法	mg/L	0.000001	小6位	2
44	非イオン界面活性剤	固相抽出—吸光度法	mg/L	0.005	小3位	2
45	フェノール類 ※1	固相抽出—誘導体化—ガスクロマトグラフ—質量分析法	mg/L	0.0005	小4位	2
		固相抽出—液体クロマトグラフ—質量分析法				
46	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	全有機炭素計測定法	mg/L	0.2	小1位	2
47	pH値	ガラス電極法	—	—	小1位	2
48	味	官能法	—	—	—	—
49	臭気	官能法	—	—	—	—
50	色度	透過光測定法	度	0.5	小1位	2
51	濁度	積分球式光電光度法	度	0.1	小1位	2
	残留塩素	比色法(DPD法)	mg/L	0.02	小2位	2

※1 クロロ酢酸、ジクロロ酢酸、トリクロロ酢酸及びフェノール類は令和6年2月から液体クロマトグラフ—質量分析法で試験を実施した。

※2 カルシウム、マグネシウム各々の定量下限値。

【水質管理目標設定項目】

No.	項目名	試験方法	単位	定量下限値	最小単位	有効桁数
1	アンチモン及びその化合物	誘導結合プラズマ質量分析法	mg/L	0.002	小3位	2
2	ウラン及びその化合物	誘導結合プラズマ質量分析法	mg/L	0.0002	小4位	2
3	ニッケル及びその化合物	誘導結合プラズマ質量分析法	mg/L	0.002	小3位	2
5	1,2-ジクロロエタン	バージ・トラップ-ガスクロマトグラフ-質量分析法	mg/L	0.0002	小4位	2
8	トルエン	バージ・トラップ-ガスクロマトグラフ-質量分析法	mg/L	0.001	小3位	2
9	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	溶媒抽出-ガスクロマトグラフ-質量分析法	mg/L	0.005	小3位	2
10	亜塩素酸 ※1	—	—	—	—	—
12	二酸化塩素 ※1	—	—	—	—	—
13	ジクロロアセトニトリル	溶媒抽出-ガスクロマトグラフ-質量分析法	mg/L	0.002	小3位	2
14	抱水クロラール	溶媒抽出-ガスクロマトグラフ-質量分析法	mg/L	0.002	小3位	2
15	農薬類	農薬ごとに定められた方法 ※2	mg/L	—	—	—
16	残留塩素	比色法(DPD法)	mg/L	0.02	小2位	2
17	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	イオンクロマトグラフ分析法	mg/L	1※2	1位	2
18	マンガン及びその化合物	誘導結合プラズマ質量分析法	mg/L	0.0003	小4位	2
19	遊離炭酸	滴定法	mg/L	0.1	小1位	3
20	1,1,1-トリクロロエタン	バージ・トラップ-ガスクロマトグラフ-質量分析法	mg/L	0.001	小3位	2
21	メチル-t-ブチルエーテル	バージ・トラップ-ガスクロマトグラフ-質量分析法	mg/L	0.001	小3位	2
22	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	滴定法	mg/L	0.2	小1位	2
23	臭気強度(TON)	官能法	—	1	1位	2
24	蒸発残留物	重量法	mg/L	1	1位	3
25	濁度	積分球式光電光度法	度	0.1	小1位	2
26	pH値	ガラス電極法	—	—	小1位	2
27	腐食性(ランゲリア指数)	計算法	—	—	小1位	2
28	従属栄養細菌	R2A寒天培地法	個/mL	1	1位	3
29	1,1-ジクロロエチレン	バージ・トラップ-ガスクロマトグラフ-質量分析法	mg/L	0.001	小3位	2
30	アルミニウム及びその化合物	誘導結合プラズマ質量分析法	mg/L	0.005	小3位	2
31	ペルフルオロオクタンスルホン酸(PFOS)及びペルフルオロオクタンスルホン酸(PFOA)	固相抽出-液体クロマトグラフ-質量分析法	mg/L	0.000005	小6位	2

※1 浄水処理過程において亜塩素酸及び二酸化塩素を使用していないため実施しない。

※2 別表2にて記載

※3 カルシウム、マグネシウム各々の定量下限値

【その他の項目】

項目名	試験方法	単位	定量下限値	最小単位	有効桁数
クリプトスポリジウム	直接蛍光抗体染色法	—	—	—	—
ジアルジア	直接蛍光抗体染色法	—	—	—	—
大腸菌	特定酵素基質培地法	MPN/100mL	1	小1位	—
嫌気性芽胞菌	ハンドフォード改良培地法	個/100mL	1	1位	3
放射性セシウム	ゲルマニウム半導体検出器を用いるガンマ線スペクトロメトリーによる放射能測定法	Bq/kg	—	—	—

【備考】

最小単位の列中の「小○位」の表記は、小数第○位であることを表す。(○は数字)

各検査及び試験の成績中において、その値が定量下限値未満である場合、定量下限値の左に不等号(<)をつけて表記する。

別表2【農薬類の検査方法】

番号	農薬名	検査方法	単位	定量下限値
5	MCPA	液体クロマトグラフ-質量分析法	mg/L	0.0003
16	イブフェンカルバゾン	液体クロマトグラフ-質量分析法	mg/L	0.00002
18	イミノクタジン	固相抽出-液体クロマトグラフ-質量分析法	mg/L	0.00005
21	エトフェンブロックス	固相抽出-ガスクロマトグラフ-質量分析法	mg/L	0.0008
23	オキサジクロメホン	液体クロマトグラフ-質量分析法	mg/L	0.0001
28	カルタップ	液体クロマトグラフ-質量分析法	mg/L	0.0005
34	グリホサート	誘導体化-固相抽出-液体クロマトグラフ-質量分析法	mg/L	0.0002
35	グルホシネート	誘導体化-固相抽出-液体クロマトグラフ-質量分析法	mg/L	0.0002
36	クロメプロップ	液体クロマトグラフ-質量分析法	mg/L	0.0001
39	クロタロニル (TPN)	固相抽出-ガスクロマトグラフ-質量分析法	mg/L	0.0005
45	ジクワット	固相抽出-液体クロマトグラフ-質量分析法	mg/L	0.00005
47	ジチオカルバメート系農薬	ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ-質量分析法	mg/L	0.00005
49	シハロホップブチル	固相抽出-ガスクロマトグラフ-質量分析法	mg/L	0.00006
62	テフリルトリオン	液体クロマトグラフ-質量分析法	mg/L	0.00002
66	トリシクラゾール	液体クロマトグラフ-質量分析法	mg/L	0.0008
69	パラコート	固相抽出-液体クロマトグラフ-質量分析法	mg/L	0.00005
71	ピラクロニル	液体クロマトグラフ-質量分析法	mg/L	0.0001
78	フェニトロチオン (MEP)	固相抽出-ガスクロマトグラフ-質量分析法	mg/L	0.00003
80	フェリムゾン	液体クロマトグラフ-質量分析法	mg/L	0.0005
84	フサライド	固相抽出-ガスクロマトグラフ-質量分析法	mg/L	0.001
85	ブタクロール	固相抽出-ガスクロマトグラフ-質量分析法	mg/L	0.0002
87	ブプロフェジン	固相抽出-ガスクロマトグラフ-質量分析法	mg/L	0.0002
88	フルアジナム	液体クロマトグラフ-質量分析法	mg/L	0.0003
94	プロベナゾール	液体クロマトグラフ-質量分析法	mg/L	0.0003
95	プロモブチド	固相抽出-ガスクロマトグラフ-質量分析法	mg/L	0.001
96	ベノミル	液体クロマトグラフ-質量分析法	mg/L	0.0002
100	ベンタジン	液体クロマトグラフ-質量分析法	mg/L	0.002
111	メトミノストロビン	固相抽出-ガスクロマトグラフ-質量分析法	mg/L	0.0002
113	メフェナセツト	固相抽出-ガスクロマトグラフ-質量分析法	mg/L	0.0002

4 水質検査業務の概要

(1) 原水

静岡市の水道水は、表流水 10 か所、伏流水 1 か所、浅井戸 12 か所及び深井戸 49 か所を水源としている。

原水の定期水質試験は、水質検査計画に従い、表 1 のとおり実施した。

表1 原水の水質試験概要

試験の種類		箇所	葵区		駿河区	清水区
			山間部を除く	山間部		
水質基準 項目	水質基準 39 項目※ ¹	3 か所/年 4 回 20 か所/年 1 回	17 か所/年 1 回	17 か所/年 1 回	9 か所/年 4 回 6 か所/年 1 回	
	水質基準 10 項目※ ²	3 か所/年 8 回	11 か所/年 8 回	—	9 か所/年 8 回	
管理目標 設定項目	農薬類 29 項目	3 か所/年 3 回	—	—	9 か所/年 3 回	
	農薬類等を除く 20 項目	2 か所/年 1 回	—	1 か所/年 1 回	1 か所/年 1 回	
その他 項目	クリプトスポリジウム及びジアルジア	3 か所/年 2 回	1 か所/年 4 回 10 か所/年 2 回	—	9 か所/年 2 回	
	クリプトスポリジウム汚染指標菌 (嫌気性芽胞菌、大腸菌)	3 か所/年 12 回 20 か所/年 1 回	12 か所/年 12 回 5 か所/年 1 回	17 か所/年 1 回	9 か所/年 12 回 6 か所/年 1 回	
	河川調査 (水質基準 10 項目及び嫌気性芽胞菌)	5 か所/年 2 回		—	3 か所/年 2 回	

※1 水質基準 51 項目のうち、消毒副生成物及び味を除いた項目

※2 一般細菌、大腸菌、亜硝酸態窒素、硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素、塩化物イオン、有機物、pH値、臭気、色度、濁度

(2) 給水栓水

給水栓水の定期水質検査は、水質検査計画に基づき配水系統ごとに葵区 30 か所、駿河区 7 か所及び清水区 11 か所の計 48 か所を定期水質検査箇所を設定し、表 2 のとおり実施した。

また、水道法第 13 条及び同法施行規則第 10 条に基づく給水開始前検査を 6 件実施した。同法第 18 条に基づく検査請求による検査並びに同法第 20 条及び同法施行規則第 15 条に基づく臨時の水質検査はどちらも 0 件であった。

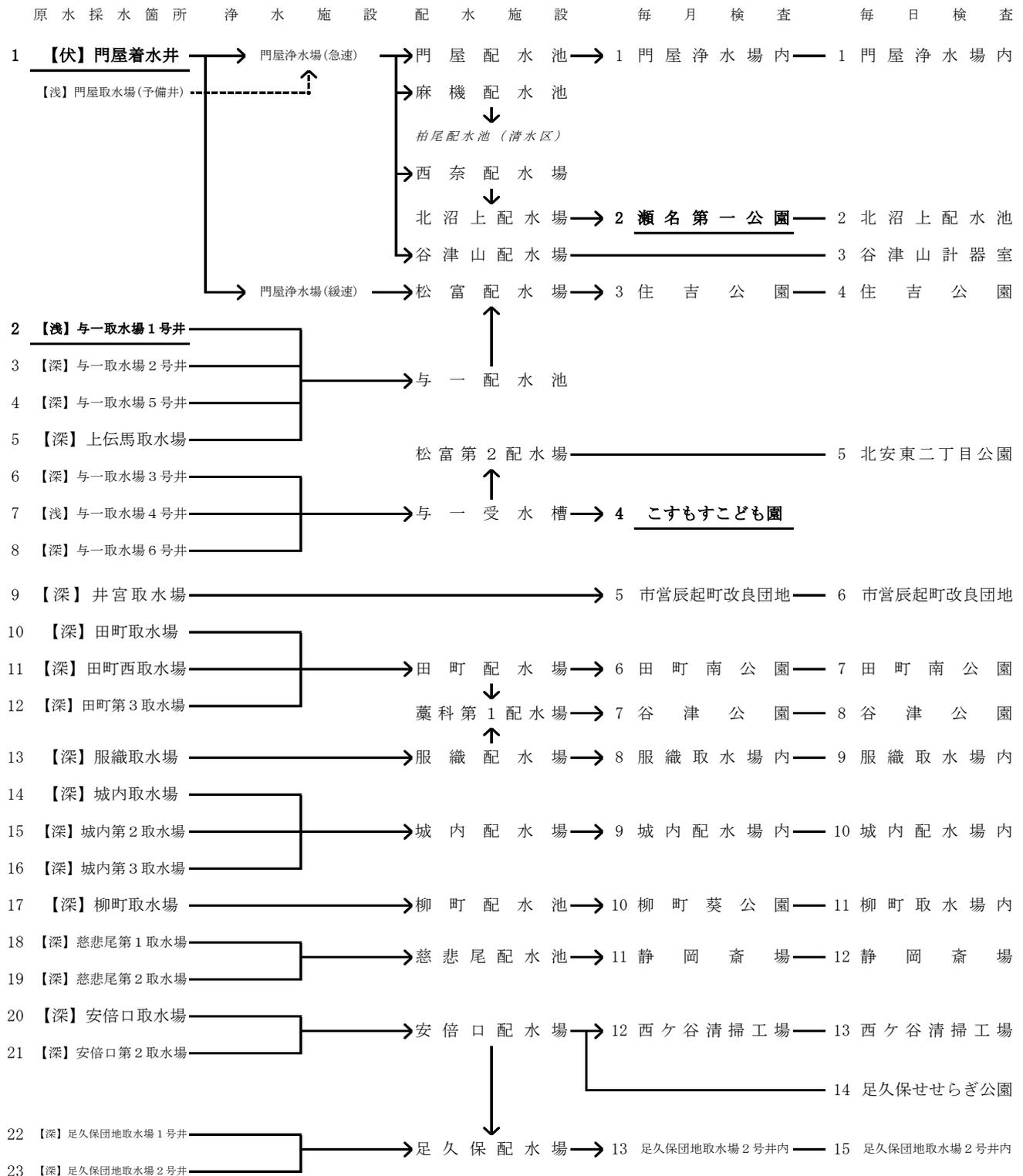
表 2 給水栓水の水質検査概要

試験の種類		箇所	葵区		駿河区	清水区
			山間部を除く	山間部		
水質基準項目	水質基準 51 項目	13 か所/年 4 回	17 か所/年 4 回	7 か所/年 4 回	11 か所/年 4 回	
	水質基準 11 項目※1	13 か所/年 8 回	17 か所/年 8 回	7 か所/年 8 回	11 か所/年 8 回	
管理目標 設定項目	農薬類 29 項目	1 か所/年 3 回	—	—	1 か所/年 3 回	
	従属栄養細菌	2 か所/年 12 回	—	1 か所/年 12 回	6 か所/年 12 回	
	PFOS 及び PFOA	—	—	—	2 か所/年 1 回	
	上記を除く 22 項目	2 か所/年 1 回	—	1 か所/年 1 回	6 か所/年 1 回	
その他 項目	放射性セシウム	1 か所/年 1 回	—	—	1 か所/年 4 回 3 か所/年 1 回	

※1 一般細菌、大腸菌、亜硝酸態窒素、硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素、塩化物イオン、有機物、pH値、味、臭気、色度、濁度

5 配水系統と水質検査箇所

(1) 葵区定期検査箇所



取水停止中（足久保取水場・桜町取水場）：施設の再稼働時は、適切な検査地点を選定し水質検査を実施します。

	原水採水箇所	浄水施設	配水施設	毎月検査	毎日検査	
24	【浅】上渡取水場	→	上渡配水池	→ 14 上渡公民館	→ 16 渡地内(上)	
25	【深】下渡取水場	→	下渡浄水設備	→ 下渡配水池	→ 15 下渡公民館	→ 17 渡地内(下)
26	【深】平野取水場	→	平野配水池	→ 16 大河内郵便局	→ 18 平野地内	
27	【表】口坂本水源	→	口坂本ろ過池	→ 口坂本配水池	→ 17 口坂本地内	→ 19 口坂本地内
28	【表】上落合水源	→	上落合浄水設備	→ 上落合配水池	→ 18 上落合地内	→ 20 上落合地内
29	【浅】長熊取水場	→	長熊浄水施設	→ 長熊配水池	→ 19 消防第34分団落合	→ 21 長熊地内
30	【浅】桂山取水場	→	桂山配水池	→ 20 桂山公民館	→ 22 落合地内	
31	【浅】中沢取水場	→	中沢浄水設備	→ 中沢配水池	→ 21 中沢公民館	→ 23 中沢地内
32	【浅】俵沢取水場	→	俵沢配水池	→ 22 俵沢道路工事センター	→ 24 俵沢地内	
			野田平配水池	→	25 野田平地内	
			俵峰配水池	→	26 俵峰地内	
33	【深】郷島取水場	→	郷島配水池	→ 23 郷島公民館	→ 27 郷島地内	
34	【浅】森谷沢取水場	→	森谷沢配水池	→ 24 賤機都市山村交流センター	→ 28 牛妻地内(森谷沢)	
35	【浅】笹子団地取水場	→	笹子団地配水場	→ 25 牛妻公園	→ 29 牛妻地内(笹子団地)	
36	【表】大沢水源	→	大沢浄水設備	→ 大沢配水池	→ 26 大沢公民館	→ 30 大沢地内
37	【深】松野取水場	→	松野配水池	→ 27 津渡野公民館	→ 31 松野地内	
38	【深】油山取水場	→	油山配水池	→ 28 油山白髭神社	→ 32 油山地内	
39	【深】八十岡第1取水場	→	八十岡(第一)配水池	→ 29 八十岡公民館	→ 33 足久保口組地内	
40	【表】水見色水源	→	水見色浄水設備	→ 水見色配水池	→ 30 水見色地内	→ 34 水見色地内

凡例

【伏】：伏流水 【表】：表流水

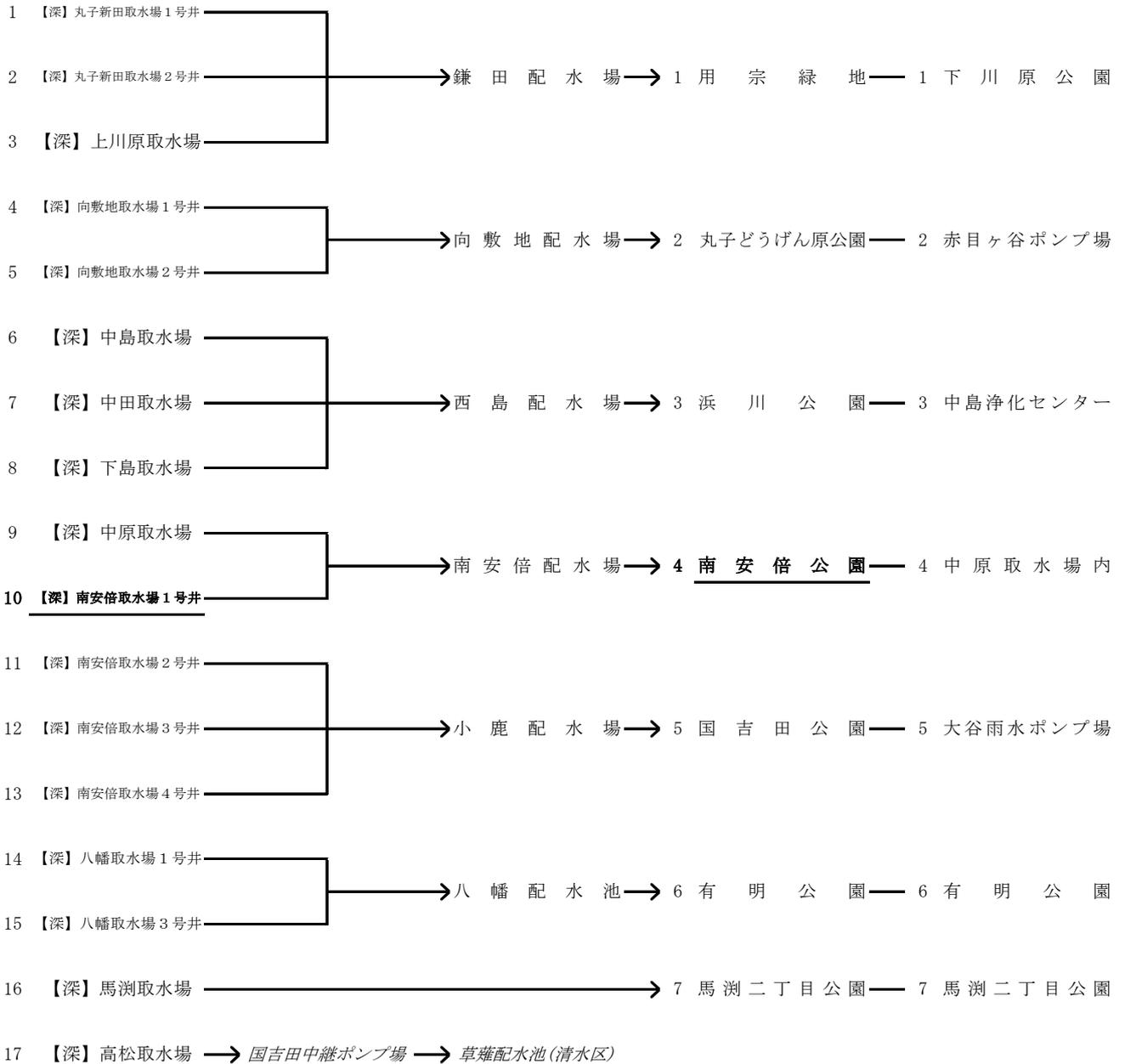
太字：水質管理目標設定項目

【浅】：浅井戸 【深】：深井戸

網掛け：地区管理補助者による色・濁り・消毒の効果の確認

(2) 駿河区定期検査箇所

原水採水箇所 浄水施設 配水施設 毎月検査 毎日検査



凡例

【伏】：伏流水 【表】：表流水

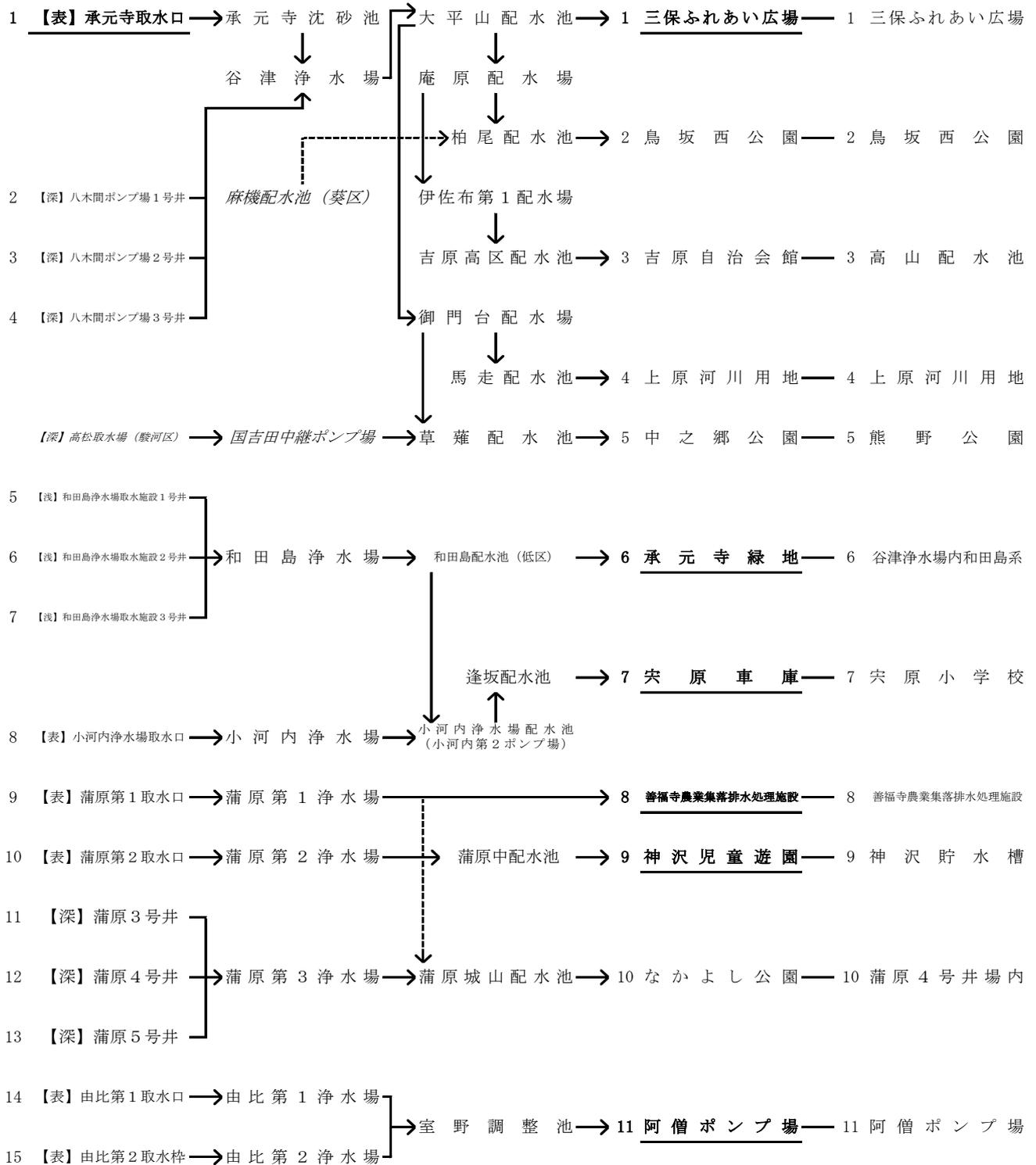
太字：水質管理目標設定項目

【浅】：浅井戸 【深】：深井戸

網掛け：地区管理補助者による色・濁り・消毒の効果の確認

(3) 清水区定期検査箇所

原水採水箇所 浄水施設 配水施設 毎月検査 毎日検査



凡例

【伏】：伏流水 【表】：表流水

【浅】：浅井戸 【深】：深井戸

太字：水質管理目標設定項目

網掛け：地区管理補助者による色・濁り・消毒の効果の確認